

建築内外装の新設・塗り替えにぴったり

ナドエース 艶有

F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド登録認定商品

特 長

1. 浸透性・付着性にすぐれている
2. 防カビ性がすぐれている
3. 耐水性・耐アルカリ性・耐候性がすぐれている
4. 塗料用シンナーで希釈するため旧塗膜を侵す心配がなく、水溶性のしみ・ヤニにじみの防止に効果がある
5. 塗装作業性にすぐれている

用 途 一般建築物の内外部新設及び塗り替え用

塗料性状 (色:白)

色 白
(調色には必ずナドエース原色を
ご使用ください 10%以内)

容 量 16 k g
ナドエース防カビ添加剤 80g

消防法危険物区分	第4類第2石油類
有機溶剤中毒予防規則区分	第3種有機溶剤等
労働安全衛生法有害物表示	SDS参照
毒物及び劇物取締法による表示	非該当
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
引火点/発火点(°C)	44/288
密度(g/cm ³ /23°C)	1.14
加熱残分(%)	59

試験成績表

項目	試験方法と規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること	合格
塗装作業性	はけ、ローラー塗りで、塗装作業に支障がないこと	合格
乾燥時間(20°C)	表面乾燥性 3時間以内	1時間
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	合格
鏡面光沢度(60度)	80以上	90
耐湿性	50°C湿度95% 7日間	異常なし
耐水性	水道水4日間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	飽和消石灰水24時間浸漬	異常なし
耐候性	キセノンランプ法500時間	異常なし

乾燥時間

	5°C	20°C	30°C
指触乾燥(分)	40	25	20
硬化乾燥(時間)	8	5	3
塗装間隔(時間以上)	3	2	1.5



●新設塗装の場合

工程		塗料名 (希釈剤)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (時間)
1	素地調整	素地表面の油分・ほこりなどの異物を除去し、清浄な面にする。				
下地が木部の場合						
2	下塗り	ネオキング下塗 (塗料用シンナー)	はけ	5～10	0.16	15 以上7日以内
下地が鉄部の場合						
2	下塗り	ネオブラマイルド (塗料用シンナー)	はけ	5～10	0.12～0.16	4 以上7日以内
全て						
3・ 4	上塗り (2回塗り)	ナドエース艶有 指定色 (塗料用シンナー)	はけ・ローラー エアレス	10～15 15～25	0.10～0.11 0.13～0.15	3 以上

●塗り替え塗装の場合

旧塗膜：合成樹脂エマルジョン塗料・アクリル樹脂塗料・塩化ビニル樹脂塗料

工程		塗料名 (希釈剤)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (時間)
1	素地調整	劣化塗膜・浮き塗膜・粉化物・ほこりなどの異物を除去し、水分・油分のない清浄な面にする。				
2・ 3	上塗り (2回塗り)	ナドエース艶有 指定色 (塗料用シンナー)	はけ・ローラー エアレス	5～10 10～20	0.11～0.13 0.13～0.15	3 以上

- 吸い込みの大きい素材への直接塗装は、吸い込みムラの原因になります。新設塗装を参考に下塗りを行ってください。
 ○旧塗膜が合成樹脂・フタル酸の場合は、サンドペーパーによる面荒らしが必要です。
 ○ナドエース艶有の上に、合成樹脂・フタル酸を塗装するのは層間付着性がよくないので避けてください。
 ○ナドエース艶有の上にナドエース艶消を塗装する場合、はけで強くこきすぎると艶むらなどの塗膜異常が発生する場合があります。

●カビの発生が著しい箇所の塗り替え塗装の場合

工程		塗料名 (希釈剤)	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間)
1	殺菌	市販のカビ処理剤にて下地を十分に殺菌する。				
2	素地調整	素地表面の油分・ほこりなどの異物を除去し、清浄な面にする。				
3	殺菌	市販のカビ処理剤にて下地を十分に殺菌し、乾燥した面にする。				
4・5	上塗り (2回塗り)	ナドエース艶有 指定色 100 ナドエース防カビ添加剤 0.5 (塗料用シンナー)	はけ・ローラー	5～10	0.11～0.15	3 以上

- 素地調整工程前後の殺菌は確実に実施してください。
 ○殺菌が終わったらすぐに塗装してください。その日に塗装できなかったときは、もう一度素地調整と殺菌を行ってから塗装してください。
 ○塗装作業中はもちろん、塗装終了後も乾燥するまで換気を行ってください。

取扱い及び保管上の注意 取り扱い作業場所は火気のないところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。塗装中、作業中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクをつけ、さらに頭巾・保護メガネ・えり巻きタオル・保護手袋などをしてください。取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。本来の用途以外には使用しないでください。容器は中身を使い切ってから廃棄してください。	緊急時及び応急処置 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、廃棄してください。皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。火災には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。 廃棄上の注意 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに準じた処理業者に委託してください。 下塗り塗料の「ネオキング無鉛下塗・ネオブラマイルド」は、自然発火のおそれがありますのでスプレーダストや製品の付着したウエス、はけなどは廃棄するまで水につけておいてください。
詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。	
川上塗料株式會社	本社 〒661-0001 尼崎市塚口本町二丁目41番1号 06-6421-6325(代) 営業所 仙台・北日本・東京・浜松・金沢・名古屋・大阪・広島・九州 ホームページアドレス https://www.kawakami-paint.co.jp